八代市立植柳小学校学校通信

いずかし

文責　久保

H31.3.25　NO.12

「限界のふたを外す」

～三月一日(金)全校集会校長講話より～

三月を迎えました。平成三十年度を締めくくる最後の月です。勉強面でも、生活面でも、その学年で身につけなくてはならないものをしっかりできているかを確かめる月でもあります。

そこで、今日は、「〇〇のふたを外す」というテーマでお話ししたいと思います。

皆さんは、ノミを知っていますか。そう、小さな小さな虫ですが、犬や猫、人に寄生して血を吸ったりする虫のことです。体長は一ミリ～四ミリですが、なんと二メートルもジャンプする力があるそうです。ある心理学の先生が、そのノミたちを高さ五十センチのコップの中に閉じ込める実験をしたそうです。すると、ノミたちは、最初はコップの天井を破ろうと跳び続けるのだそうですが、やがてあきらめてしまい、その後、コップをたとえ外しても、五十センチの高さ以上に跳ぶことができなくなってしまいました。

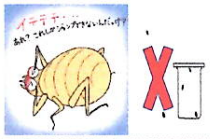
皆さんの中にも、何度も挑戦してきたけど、なかなかうまくできない。勉強でもスポーツでも「もういいや」とあきらめていること、ありませんか。

ここで、一人の方を紹介します。谷真海(旧姓　佐藤)さん。谷さんは、陸上競技に取り組んでいましたが、大学時代に病気にかかり、右足膝下を切断されました。

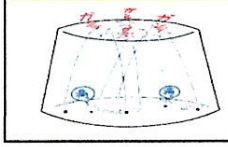
谷　真海さん

わたしは、ここまでしかがんばれないという限界のふたを外しています！

しばらくして、ふたを外すと



ノミの実験



それでも陸上をあきらめなかった谷さんは、その後もパラリンピック競技の走り幅跳びを続け、日本代表になられました。来年に迫った東京パラリンピックにも出場を目指してトレーニングされている谷さんの言葉「私は、ここまでしか頑張れないという限界のふたを外しています！」と断言されています。私たちは、簡単に限界のふたをしてしまっていないでしょうか。

ちなみにノミの実験では、他の元気なノミを一緒に入れると復活することが分かったそうです。仲間が大切なことは、人間と一緒ですね。

夢や目標に向かう友だちがいっしょにいれば、とべるようになります！

児童の感想

〇私は、今まで限界になったらやめていました。ノミは元気なノミを見たら跳べるようになることが分かりました。（四年　前田愛依さん）

●今度から限界のふたを外そうと思いました。限界のふたを外すと、きっといいことがあると思います。（四年　光永翔さん）

〇お金を貯めることは無理とあきらめていたけど、あきらめずにまた最初から貯めたいと思いました。（四年　田上紗由希さん）

●私は、空手の試合で負けても、これが自分の実力なんだ、悔しいと思いませんでした。限界のふたを外し、何でも頑張れる人になりたいです。（五年　清水蘭愛さん）

〇ノミも人間と似ているなあと思いました。私も自分の「限界のふた」を外して頑張っていきたいです。（五年　下村綾奈さん）

●僕も、今まで何度も無理だと思ったことが何回もありました。でも、友達や先生たちがいたから限界という山を乗り越えてきました。やはり友だちや仲間は大切なんだと思いました。（五年　平松　尊さん）

〇私も後悔したことがあります。憧れの人や頑張る人を見て、もう一度頑張ってみようと思いました。（六年　稲垣心さん）

●テニスが上達せずやめたいと思うことがありますが、限界のふたを外し中学校でも頑張っていきます。（六年　森山桂伍さん）

〇皆との思い出を心に刻むと同時に、中学校に向けての限界のふたを外していきたいと思います。（六年　内川新菜さん）

●僕もサッカーや運動、勉強など、いろいろなことに挑戦し、あきらめずに限界のふたを外して頑張っていこうと思いました。（六年　桑田文月さん）

SCHOOL HOT NEWS

平成三十年度第七十二回卒業式

三月二十二日(金)、午前十時、卒業生が静かに体育館に入場し、万雷の拍手で職員・在校生や多数の来賓の方々が迎えました。

今年の卒業生は四十二名。卒業証書を堂々と受け取り、思いを込めた呼び掛けを歌を交えながら在校生らとともに披露してくれました。私が卒業生に送った言葉は、「風雪勁草」。風や雪に負けない強い草のことを「勁草」と呼びます。中学校でも本校卒業生として元気で頑張ってほしいと思います。

中庭でのお見送り

感動の卒業式

お別れ集会と遠足

三月七日(木)、六年生への感謝の思いを伝えるお別れ集会を体育館でまず開催しました。各学年の出し物もユニークでしたが、六年生が披露した「ＵＳＡ」の替え歌ダンスもお見事でした。

そのあとは、少し天気が心配でしたが、なんとか球磨川河川敷公園での遠足を実施できました。お弁当を広げたり、楽しく遊んだりして別れの前のひとときを楽しみました。

お別れ集会の一コマ

菜の花もお祝い

白鳥の池をきれいに

三月十七日(日)、池の水を抜いてヘドロを除去するテレビ番組の収録が栽柳園の白鳥の池で行われました。本校六年生をはじめ、保護者や地元の方々、高校生の皆さんの協力のおかげで無事に終了しました。ありがとうございました。

きれいになった白鳥の池

☆家庭教育学級閉級式

八代市博物館の鳥津亮二学芸員をお迎えし、今年最後の家庭教育学級を二月二十六日(火)の授業参観日に開催しました。八代の地震発生の危険性や防災の在り方について学びました。

☆第二回学校保健委員会

三月七日(木)、午後六時半から、校長室に於いて、学校医、歯科医、薬剤師等の関係者が一堂に会し、学校の健康・安全・体育・食育などの分野について現状や課題等について協議しました。

☆税に関するポスター入賞

三月十五日(金)、税に関する作品募集の表彰がありました。入賞したのは、六年生の米田彩乃さんと西田美咲希さんの二人。八代地方法人会から担当の方が来校され、表彰をしていただきました。

☆生活科「昔遊び」

三月十三日(水)、午前十時過ぎから、一年生の生活科で「昔遊び」を住民自治協議会の方たちから手ほどきを受けて行いました。紙飛行機、けん玉、おはじき、竹馬、ぼっくり、羽根つきなどをして、楽しみました。

地域の方と昔遊び

税のポスター入賞

学校医のアドバイス

防災について

4月の主な予定

1日(月)　～7日(日)春休み
8日(月)就任式、始業式
9日(火)入学式
10日(水)職員会議
11　日(木)委員会活動・人権を確かめ合う日
15日(月)学校安全の日、町内児童会
　　お見知り集会、お見知り遠足
16日(火)1年生給食開始
　　PTA一人一役委員会
17日(水)心電図検査（1年・4年）
　　半日研修
18日(木)家庭訪問（～25日）
　　全国学力学習状況調査
26　日(金)授業参観、ＰＴＡ総会、懇談会
29日(月)　昭和の日
30日(火)休日
4/27～5/6　ゴールデンウイーク

三年に渡り、学校通信「いずかし」をご愛読いただき、感謝申し上げます。これからも植柳小学校への応援をよろしくお願いします。

校長　久保　明博